

新型コロナワクチン定期接種を受けられる方へ

新型コロナワクチンの定期接種は、個人の重症化予防により重症者を減らすことを目的としています。

下記の説明をよく読まれ、接種を希望する方は、ワクチンの効果や副反応などについて理解したうえで接種してください。

ワクチンの効果

新型コロナワクチンは、有効性や安全性が確認された上で薬事承認されており、さらに、国内外で実施された研究において、新型コロナ感染症による入院などの重症化を予防する効果が報告されています。

ワクチンの安全性

各社のワクチンについて、以下のような副反応が見られることがあります。

発現頻度	症状				
	mRNAワクチン				組み換えタンパクワクチン
	ファイザー社	モデルナ社	第一三共社	Meiji Seika ファルマ社	武田薬品工業社
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛	接種部位の痛み、疲労、頭痛	接種部位の痛み、倦怠感	接種部位の痛み	接種部位の痛み、疲労、筋肉痛、頭痛
10～50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、発熱、下痢、接種部位の腫れ	筋肉痛、悪寒、関節痛、吐き気嘔吐、リンパ節の腫れや痛み、発熱、接種部位の腫れ・しこり・赤み	接種部位の熱感・腫れ・赤み・かゆみ・しこり、頭痛、発熱、筋肉痛	倦怠感、頭痛、悪寒、筋肉痛、関節痛、発熱、めまい、接種部位の腫れ・しこり・赤み	倦怠感、関節痛、吐き気嘔吐
1～10%	接種部位の赤み、リンパ節の腫れや痛み、嘔吐、疼痛	ワクチン接種部位の痛み・腫れ・赤み等（接種後7日以降に現れる症状）	接種部位の赤み・腫れ・かゆみ・熱感・しこり・痛み（接種後7日以降に現れる症状）、リンパ節の腫れや痛み、発疹、腋の痛み	接種部位のかゆみ、下痢、吐き気嘔吐	接種部位の腫れ・しこり・赤み、発熱、四肢痛

また、頻度は不明ですが、重大な副反応として以下の症状がみられることがあります。

mRNAワクチン → ショック、アナフィラキシー、心筋炎、心膜炎

組み換えタンパクワクチン → ショック、アナフィラキシー

※ワクチン接種後4日程度の間、胸の痛みや息切れ等の症状がみられた場合には、速やかに医療機関を受診してください。

他のワクチンとの同時接種

新型コロナワクチンは、医師が特に必要と認めた場合に、インフルエンザワクチンや高齢者の肺炎球菌ワクチンと同時接種が可能です。かかりつけ医にご相談ください。

新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省ホームページの「新型コロナワクチンについて」のページをご覧ください。



予防接種健康被害救済制度

予防接種は、感染症を予防するために重要なものですが、極めてまれではあるものの健康被害が起こることがあるため、予防接種法に基づく救済制度が設けられています。お問い合わせは下記までお願いします。

【問い合わせ先】

甲佐町総合保健福祉センター 鮎緑（あゆみ）

TEL : 096-235-8711